



平成 21 年 2 月 18 日

各 位

会社名 さくらインターネット株式会社
代表者名 代表取締役社長 田中 邦裕
(コード番号 3778 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 川田 正貴

堂島データセンター フロア増床に関するお知らせ

当社は、大阪府大阪市北区の堂島データセンターにおいて、フロアの増床とともに増床フロアの第 1 期工事を完了し、本日より運用を開始いたしましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. フロア増床の理由

当社では現在、本町、堂島（いずれも大阪市）、池袋、東新宿、西新宿、代官山（いずれも東京都）の 6 データセンター体制で各種インターネットサービスを行っておりますが、このたび、堂島データセンターの今後の増加需要を勘案し、新たに 1 フロアを増床し、サーバを収納するラックを設置して関連設備の整備を行ったものです。

2. 堂島データセンターの概要

- | | |
|---------------|--|
| (1) 所在地 | 大阪市北区 |
| (2) 増床フロアの床面積 | 650 m ²
(増床後の堂島データセンターの総床面積：2,190 m ²) |
| (3) 新設サーバラック数 | 82 基
(増設後の堂島データセンターの総ラック数：641 基) |
| (4) 地震対策 | 制震構造 |
| (5) 消火設備 | ガス消火設備＋火災予兆検知システム |
| (6) 空調設備 | 床下吹出し・天井内吸込み方式 (FMACS) |
| (7) セキュリティ | 非接触型 IC カード方式による入退室管理 |
| (8) 電力受電方式 | 特別高圧スポットネットワーク 3 回線受電方式 |
| (9) 非常用自家発電装置 | ガスタービン式発電装置 |
| (10) 無停電電源装置 | n+1 冗長構成 UPS |

3. ファシリティ対策として“アイルキャッピング”を採用

増床したフロアでは、ファシリティ対策として株式会社N T Tファシリティーズが開発した“アイルキャッピング (Aisle capping)” (※) を新たに採用しております。

これにより、当該フロア内の空調効率およびスペース効率が改善し、堂島データセンターの利益率向上とグリーン I Tを考慮したサービスの提供が可能となりました。

※ラック列間の通路を壁や屋根で区画し、I T装置への給気 (低温) と I T装置からの排気 (高温) を物理的に分離して効率的な空調環境を実現する気流制御技術。

4. 業績に及ぼす影響

本件が当社の平成 21 年度 3 月期の業績に与える影響は既報の業績予想に織り込んでおります。

以上

本件に関するお問い合わせ先 さくらインターネット株式会社 企画部 I R 窓口：T E L 0120-654-835 (フリーダイヤル) ※受付時間：9 時 30 分～18 時 30 分 ※月曜～金曜 (祝祭日を除く)
